

事業所名

放課後デイサービスくるみ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

1 月

17 日

法人理念		“自分らしさを大切にする”							
支援方針		子どもたちが愛情を感じられる、安心・安全な居場所でありたい。 そのうえで、将来の自立に向けてさまざまな経験を積み重ね、子どもたちが自己実現・自己表現できるよう支援していきます。							
営業時間		9 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・来所時の体温測定、体調や気分の把握を行います。 ・来所後の荷物の整理整頓、手を洗う、トイレへ行くなど生活習慣の確立を目指した支援を行います。 ・クッキング、お片付け、掃除、トイレ、お買物などの生活スキルの形成を目指した支援を行います。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な動作の基本を確立するために、姿勢を保ったり、バランスをとったり、歩いたり、走ったり、ジャンプしたりなど身体全体を使った運動（粗大運動）を支援します。 ・色鉛筆で色を塗ったり、ハサミを使って紙を切ったり、手や指を使った細かな運動（微細運動）を支援します。 ・五感を十分に活用できるように、毎日の異なる内容の集団活動の取り組みを行います。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・一日の流れや活動ごとの時間を確認してもらい、時間の認知形成を支援します。 ・ゲームに参加してもらい、勝ち負けや順番がある場合の適切な行動形式や認知の偏りへの対処を支援します。 ・天候や季節の変化を感じ取り、五感を刺激し、感性を形成するための外出や行動を支援します。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちのお話を通して、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語の受容と表出ができるよう支援します。 ・カードや写真などを用いて、具体的な事物と言葉の意味を結び付ける等により語彙を増やす支援を行います。 ・絵本の読み聞かせ等を通して、相手と同じものに注意を向け、その行動や意図を理解・推測するといった共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの自己肯定感、人に対する信頼感、環境に対する安心感・信頼感を育むために「褒める」支援を行います。 ・遊びの中で順番やルールを守る、お友達と協力する、負けや失敗を受け入れるといった楽しく過ごすことができるために必要なスキルの獲得を目指した支援を行います。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や保護者面談を通じて、お子さまの状況や支援のニーズの情報共有 ・お子さまとの関わり方、兄弟姉妹、家庭のこと等さまざまなことについて相談・助言を行います。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、園でのお子さまの様子を見学したり、園の先生とお子さまの様子や支援方針について情報共有を行います。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携します。 ・地域の人々と積極的に交流することを目的として、地域の公園を活用しての外遊びを支援します。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・障がいへの理解、新しい支援方法の獲得を目的として社内外の研修への参加 ・毎朝のスタッフミーティングで、お子さまの心身の状態や支援方法に関する情報を共有 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（ひな祭り、お花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス等） ・季節の製作 ・遠足 							